

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月25日		記入者		連絡先 2693
部 名	保健福祉部	課 名	こども施設課	課長名	甘利 昇
事務事業名	こどもセンター設計委託				
予算上の事務事業名	こどもセンター設計委託				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13120	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施策名	第2施策 子育て支援の充実				平成5年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	児童福祉法、相模原市児童厚生施設整備計画				
3 個別計画の概要			概要		
計画名	相模原市児童厚生施設整備計画		児童館機能と児童クラブ機能を併せ持つこどもセンターを公民館区に1館ずつ整備し、児童館未設置小学校区等には（仮称）小型こどもセンターを整備する。		
計画年次	13	年度～	20	年度	
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）	こどもセンターの建設にあたり、敷地の測量、基本設計及び実施設計を行う。			(2) 対象（誰、何） 児童厚生施設利用者	
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。	大野台地区こどもセンターの建設にあたり、地元住民参加型の建設委員会を立ち上げ、施設の安全性や利用者の利便性を高めるような間取りを検討したうえで、市民のニーズを反映させる形で基本設計及び実施設計を行った。 ・建設委員会の開催：8回 ・構成人数名：24名				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	4,830	0	7,581	8,850	7,000
一般財源	4,830	0	7,581	8,850	7,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	240	0	240	240	240
事業コスト合計	5,070	0	7,821	9,090	7,240
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	こどもセンター設計委託			対象名称と単位	こどもセンター建設数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	5,070	0	7,821	9,090	7,240
対象数	1	0	1	1	1
単位あたり経費(円)	5,070,000	#DIV/0!	7,821,000	9,090,000	7,240,000
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.16	0.80

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	子どもセンター設置数	指標式と指標の説明	各年度の子どもセンター状況		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	18.0	19.0	19.0		
目標	18.0	19.0	19.0	20.0	21.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	子どもセンター設置率	指標式と指標の説明	各年度の子どもセンター設置数÷23館（全公民館区に設置）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	18.0	19.0	19.0		
目標	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
目標達成度（%）	78.3	82.6	82.6		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		設計委託にあたって地元住民参加型の建設委員会による検討を加えているが、運営面からの設計委託に配慮したい。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 利用者満足の為の地域情報調査の実施。			14 課題として認識されたこと 利用者（子ども・子育て世代等）の視点を、より設計委託に取り入れること。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			